

施工業者様用

〈施工説明書〉

スリム壁付ブラケット

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



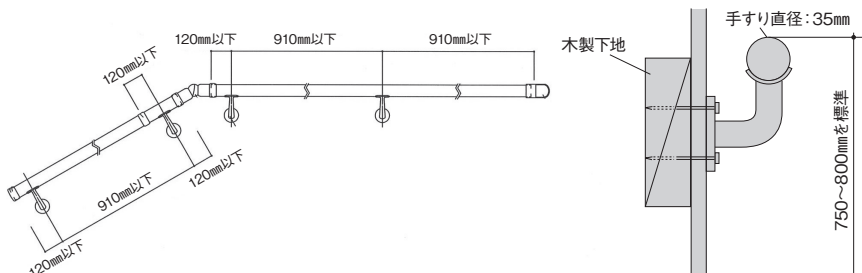
注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実に守ってください。



危険!

- ・柱・間柱・胴縁などの堅固な下地があることを確認してご使用ください。
- ・下地がない、壁面が堅固でない、平面でない、などの場所に取り付ける場合は補強材を下地に固定した上に取り付けしてご使用ください。
- ・屋外や、浴室などの湿度が高い場所にはご使用できません。
- ・ブラケット等の手すり受け金具は、手すりが折れないように910mm以内の間隔で取り付けてください。
- ・フリージョイントなどの接続金具をご使用する場合は両側120mm以内にブラケット等の手すりを取り付けてください。



警告!

- ・指定の固定方法で取り付けてください。
- ・指定の下穴をあけてご使用ください。
- ・φ35mmの丸棒手すり以外にはご使用できません。
- ・取り付け後にガタツキ、緩み、ビスの締め忘れがないか確認してください。
- ・万が一ガタツキ、ヒビなどの不具合を発見した場合は、直ちに使用をやめて取付業者または販売店にご連絡ください。

注意!

- ・階段の勾配が45°を超える場合は、手すりを両側に取り付けてください。
- ・手すりは路面から750~800mmの高さに取り付けてください。
- ・手すりはフリージョイント等を用いて連続して取り付けてください。

施工終了後

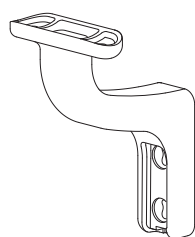
養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

お手入れのしかた

製品の表面が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー・塩素系洗剤などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

各部の名称



本体（亜鉛合金）



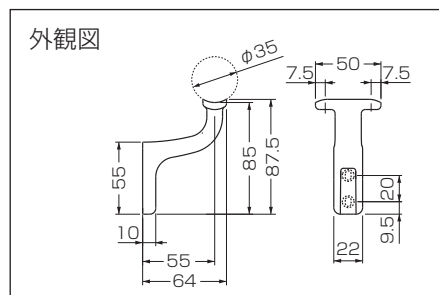
カバー（樹脂）



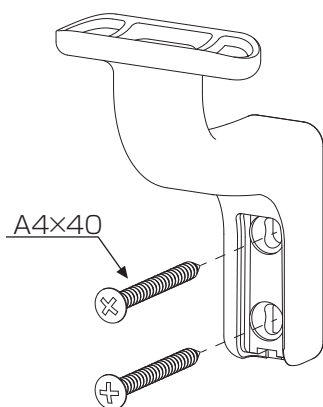
A4×40 丸皿タッピンねじ …… 2本



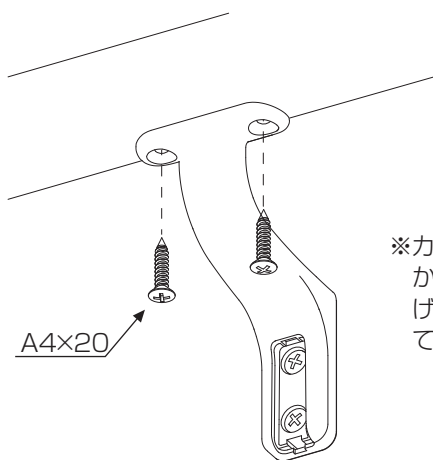
A4×20 丸皿タッピンねじ …… 2本



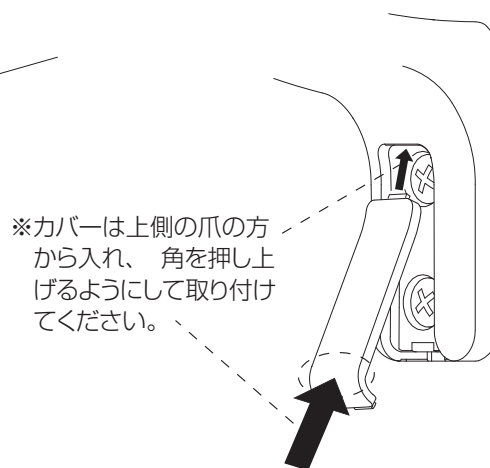
施工手順



- ① 柱に下穴（ $\phi 3.0$ ）を開けて本体をタッピンねじで取り付けてください。



- ② 丸棒に下穴（ $\phi 3.0$ ）をあけてタッピンねじで取り付けてください。

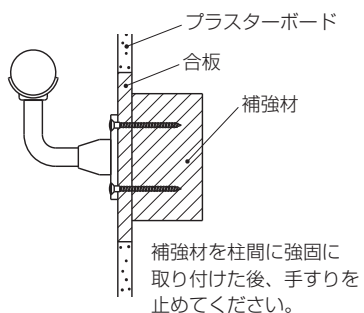


※カバーは上側の爪の方から入れ、角を押し上げるようにして取り付けてください。

- ③ 最後にカバーを取り付けてください。

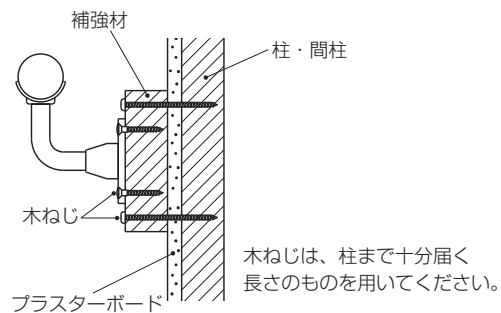
施工上の注意

〔手すり取り付けについて〕 ○下地に補強材を入れてください。



補強材を柱間に強固に取り付けた後、手すりを止めてください。

○表側に補強材を入れてください。



木ねじは、柱まで十分届く長さのものを用いてください。

※商品の仕様は予告なく変更する場合があります。